

7 宗報審第 / 号
令和7年 11 月 5 日

宗像市長 伊豆 美沙子 様

宗像市特別職報酬等審議会会長 北原 一臣



答申書の交付について

令和7年9月22日付 7 宗人事第 292 号であった下記の諮問について、別紙のとおり答申します。

貴職におかれましては、この答申の趣旨を十分ご理解のうえ、所要の措置をとられるよう要望します。

記

諮問事項

市長、副市長及び教育長の給与の額について
市議会議員の議員報酬の額について

答 申 書

令和 7 年度

宗像市特別職報酬等審議会

本審議会は、令和 7 年 9 月 22 日に市長から諮問を受け、宗像市における特別職の報酬等の改定経緯、県内類似都市における報酬等の比較、宗像市民所得の推移、消費者物価指数等の社会情勢及び宗像市の財政状況を参考にし、特別職の報酬等の額に関して、慎重かつ公正な審議を行った。

審議の過程においては、平成 17 年に実施した市長等 3 役の給料減額対応や県内類似都市 16 市との比較において最低水準であること等から、市長等 3 役の給料の水準を引き上げるべきだという意見があった。

本審議会として、このような意見を参考にし、「市長等 3 役の給料の額を平成 17 年の給料減額前の額に復元すること並びに市長等 3 役及び市議会議員の期末手当は、従来どおり、指定職俸給表の適用職員と同一の支給割合を適用し、令和 7 年人事院勧告に伴い、引き上げること」が適当である。との結論に達したので、ここに答申する。

なお、答申にあたり、本審議会として「報酬等の審議にあたっての主な意見」を意見として付するので、これ

を十分に斟酌していただき、今後の行政運営等にあたっていただくことを強く要望する。

【報酬等の審議にあたっての主な意見】

- ① 社会情勢を踏まえると、今後も物価は上がり続けていくことが予想され、特別職の報酬額を据え置きすることは、実質の減給となっていることと同じである。
- ② 市長等３役の給料の額については、県内類似都市と比較し、最低水準であることから一定の均衡を保つべきである。今後、社会情勢などを十分に考慮したうえで、引き続き適正な報酬額について検討すべきである。
- ③ コロナ禍の正常化に伴い、福岡県の県民所得は回復傾向であるが、宗像市の市民所得は横ばいで推移していることから、今後も市民所得の動向を注視する必要がある。

記

１．市長、副市長及び教育長の給与の額について

（単位：円）

役 職 名	給 料 の 額（月 額）	期 末 手 当（年 間）
市 長	943,000	3.5 月
副 市 長	757,000	3.5 月
教 育 長	672,000	3.5 月

２．市議会議員の議員報酬の額について

役 職 名	報 酬 の 額（月 額）	期 末 手 当（年 間）
議 長	533,000	3.5 月
副 議 長	474,000	3.5 月
議 員	441,000	3.5 月

別 紙

審 議 経 過

開催回数	開催日	審 議 内 容
第 1 回	令和 7 年 9.22	辞令交付、諮問、資料の説明及び質疑・意見、 期末手当の支給割合改定についての審議
第 2 回	令和 7 年 10.24	資料の説明及び質疑・意見、 市長等 3 役の給料改定についての審議
第 3 回	令和 7 年 10.30	答申案の審議

宗 像 市 特 別 職 報 酬 等 審 議 会 委 員 名 簿

(五 十 音 順)

北 原 一 臣	会 長
合 島 明 美	
三 藤 章 子	
野 中 潔	
吉 田 好 輝	